

山形県新型コロナウイルス感染症に係る危機対策本部

第16回本部員会議

次 第

日時 令和2年12月6日(日)
午後2時30分～
場所 県庁5階 502会議室

1 開 会

2 協 議

(1) 新型コロナウイルス感染症の発生状況等について

(2) 病院内の集団感染への対応について

(3) 学校における対応状況について

(4) その他

3 閉 会

令和 2 年 12 月 6 日

新型コロナウイルス感染症の状況について

1 感染者の発生状況（PCR 検査により陽性と判定され医師の確定診断を受けた者）

(1) 世界の状況（厚生労働省発表：12月5日0時時点）〔191国・地域〕

感染者数計 65,166,794人（前日比 + 693,650人）

うち死亡者 1,505,507人（前日比 + 12,168人）

< 国別内訳（日本+感染者が多い10カ国） >

国・地域	感染者	死亡者	国・地域	感染者	死亡者	国・地域	感染者	死亡者
日本	157,674	2,283	ロシア	2,354,934	41,173	イタリア	1,664,829	58,038
米国	14,139,577	276,325	フランス	2,259,228	53,892	アルゼンチン	1,447,732	39,305
インド	9,571,559	139,188	英国	1,678,418	60,210	コロンビア	1,343,322	37,305
ブラジル	6,487,084	175,270	スペイン	1,675,902	46,038	その他 ※	721	15

※ 「その他」は、国際輸送案件（うち、クルーズ船「ダイヤモンド・プリンセス」の感染者712人、死亡者13人）

(2) 国内の状況（厚生労働省発表：12月5日0時時点）〔47都道府県〕

感染者数計 157,674人（前日比 +2,442人）

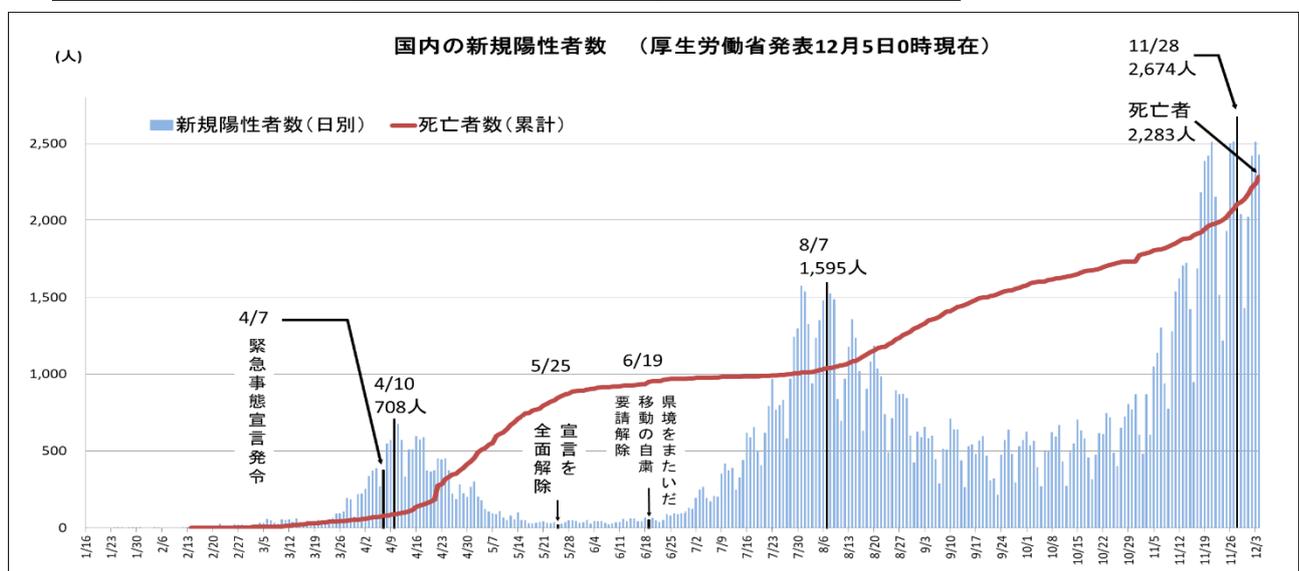
うち死亡者 2,283人（前日比 +43人）

都道府県	感染者	都道府県	感染者	都道府県	感染者	都道府県	感染者
北海道	9,457 (+206)	東京都	42,793 (+449)	滋賀県	808 (+4)	香川県	155 (+1)
青森県	321 (+6)	神奈川県	13,314 (+188)	京都府	2,736 (+22)	愛媛県	339 (+8)
岩手県	213 (+1)	新潟県	350 (+2)	大阪府	21,798 (+394)	高知県	196 (+16)
宮城県	1,251 (+21)	富山県	461	兵庫県	6,040 (+172)	福岡県	5,977 (+45)
秋田県	90	石川県	864 (+2)	奈良県	1,264 (+35)	佐賀県	333 (+4)
山形県	152 (+3)	福井県	321 (+1)	和歌山県	485 (+7)	長崎県	273
福島県	515 (+6)	山梨県	381 (+19)	鳥取県	61	熊本県	1,063 (+8)
茨城県	1,777 (+85)	長野県	774 (+14)	島根県	152	大分県	360 (+18)
栃木県	719 (+17)	岐阜県	1,195 (+34)	岡山県	634 (+5)	宮崎県	534 (+7)
群馬県	1,341 (+29)	静岡県	1,827 (+45)	広島県	943 (+46)	鹿児島県	637 (+8)
埼玉県	8,992 (+162)	愛知県	10,723 (+195)	山口県	406 (+4)	沖縄県	4,494 (+47)
千葉県	7,314 (+75)	三重県	927 (+22)	徳島県	184 (+2)	その他 ※	1,730 (+7)
						計	157,674 (+2,442)

※ 海外在住で一時帰国して発症した人や外国人等（検疫所職員、空港検疫を含む）及び過去の感染者数の修正分。
 ※ 「感染者数計」は厚生労働省において再陽性例等を精査していることから、「前日比」と下欄グラフ上の「新規感染者数」の数は異なる場合がある。

(参考) 退院又は療養解除*となった者の数（（）内は前日比増加人数）

国内感染者	クルーズ船	計
133,443 (+2,267)	659 (+0)	134,102 (+2,267)

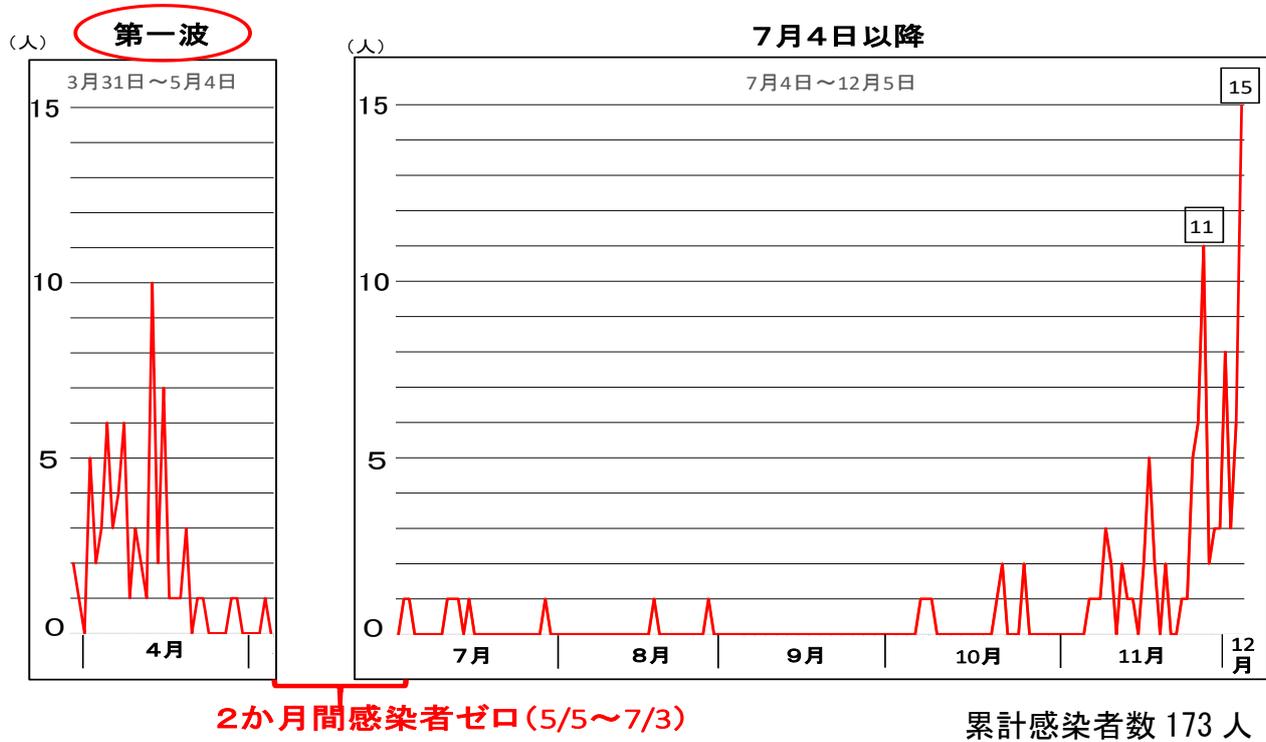


※国際輸送案件、空港検疫で確認された案件は含まない

令和 2 年 12 月 6 日

県内における新型コロナウイルス感染症の現状

1 感染者の推移



2 入院患者数（12月6日 午後2時現在）

病院名	県立中央病院	山形大学附属病院	県立新庄病院	公立置賜総合病院	日本海総合病院	その他	確保病床 合計	確保病床 以外
病床数 (うち重症者病床数)	39 (8)	27 (6)	7 (0)	34 (4)	41 (8)	68 (0)	216 (26)	
現在の入院患者数 (うち重症者数)	10	0	1	0	15	8	34 (1)	12
病床占有率	25.6%	0.0%	14.3%	0.0%	36.6%	11.8%	15.7%	—

各種指標の状況（12月6日現在）

《県注意・警戒レベル》		
感染経路不明者数	〔 ・レベル3：1人/週以上 ・レベル4：2人/週以上 〕	4人/週 (※)
重症入院患者数	〔 ・レベル3：1人以上 ・レベル4：3人以上 〕	1人
1週間あたりの新規感染者数		40人/週
60歳以上の入院患者数		25人

※ その他、感染経路調査中：1人

● 累計感染者数：173人

● 11月以降の地域別感染者数

地 域	11月	12月	計
村山地域	18	7	25人
最上地域	0	2	2人
置賜地域	2	0	2人
庄内地域	28	26	54人
県外在住者	4	0	4人
合 計	52	35	87人

《政府のステージⅢ指標》	(山形県)	(政府指標)
① 病床のひっ迫具合		
(病床全体)		
最大確保病床の占有率 ※山容病院入院者を除く	15.7%	20%以上
〔 現時点の確保病床数の占有率	15.7%	25%以上〕
(重症者用病床)		
最大確保病床の占有率	3.8%	20%以上
〔 現時点の確保病床数の占有率	3.8%	25%以上〕
② 療養者数（人口10万人あたり） 〔入院者 46人＋在宅療養者 1人〕 ※うち、山容病院入院者 12人	4.36人	15人以上
③ PCR陽性率 ※11月29日時点	3.8%	10%
④ 新規報告者数（人口10万人あたり）	3.71人/週	15人/週
⑤ 直近1週間と先週1週間の比較	先週より 多い	先週より 多い
⑥ 感染経路不明割合（1週間あたり）	10.0%	50%

11/30	12/1	12/2	12/3	12/4	12/5	12/6	
2人	3人	4人	7人	3人 (1人)	6人 (5人)	15人 (12人)	計 40人 (18人)

()は、山容病院関連

県内における新型コロナウイルス感染者の確認事例について（10月以降）

（R2. 12. 5時点）

事例	発生届日	年代	性別	居住地	備考
79	R2. 10. 7	20代	男性	山形市	県外滞在歴あり
80	R2. 10. 8	60代	女性	山形市	事例79関連
81	R2. 10. 9	40代	男性	米沢市	県外勤務あり
82	R2. 10. 21	40代	男性	天童市	県外滞在歴あり
83	R2. 10. 22	10代	男性	天童市	事例82関連
84	R2. 10. 22	70代	女性	天童市	事例82関連
85	R2. 10. 26	80代	男性	天童市	事例82関連
86	R2. 10. 26	40代	女性	天童市	事例82関連
87	R2. 11. 7	30代	男性	山形市	県外滞在歴あり
88	R2. 11. 8	30代	女性	山形市	事例87関連
89	R2. 11. 9	10歳未満	男性	山形市	事例87関連
90	R2. 11. 10	30代	男性	山形市	事例87関連
91	R2. 11. 10	30代	男性	山形市	事例87関連
92	R2. 11. 10	20代	女性	山形市	事例87関連
93	R2. 11. 11	60代	男性	天童市	事例87関連
94	R2. 11. 11	30代	女性	村山市	事例87関連
95	R2. 11. 13	20代	女性	県外	(感染拡大地域より来県)
96	R2. 11. 13	10歳未満	女性	山形市	事例91関連
97	R2. 11. 14	50代	男性	白鷹町	事例93関連
98	R2. 11. 15	50代	男性	県外	(感染拡大地域より来県)
99	R2. 11. 17	40代	男性	米沢市	県外滞在歴あり
100	R2. 11. 17	50代	女性	山形市	
101	R2. 11. 18	40代	女性	酒田市	県外届出例関連
102	R2. 11. 18	40代	男性	鶴岡市	県外届出例関連
103	R2. 11. 18	30代	男性	鶴岡市	県外届出例関連
104	R2. 11. 18	40代	女性	山形市	県外で家族陽性
105	R2. 11. 18	10代	男性	山形市	事例 100 関連
106	R2. 11. 19	40代	女性	鶴岡市	事例 102 関連
107	R2. 11. 19	30代	女性	鶴岡市	事例 103 関連
108	R2. 11. 21	50代	女性	酒田市	
109	R2. 11. 21	10代	女性	酒田市	事例 108 関連
110	R2. 11. 24	50代	男性	酒田市	

事例	発生届日	年代	性別	居住地	備考
111	R2. 11. 25	50代	男性	上山市	(県外者との接触あり)
112	R2. 11. 26	60代	男性	酒田市	
113	R2. 11. 26	40代	男性	遊佐町	
114	R2. 11. 26	30代	男性	鶴岡市	事例 110 関連
115	R2. 11. 26	20代	男性	鶴岡市	事例 110 関連
116	R2. 11. 26	20代	女性	県外	(感染拡大地域より来県)
117	R2. 11. 27	40代	男性	酒田市	
118	R2. 11. 27	60代	男性	酒田市	
119	R2. 11. 27	80代	女性	鶴岡市	事例 116 関連
120	R2. 11. 27	60代	女性	鶴岡市	事例 116 関連
121	R2. 11. 27	20代	女性	県外	(感染拡大地域より来県)
122	R2. 11. 27	20代	女性	上山市	
123	R2. 11. 28	50代	男性	山形市	事例 122 関連
124	R2. 11. 28	50代	女性	山形市	事例 122 関連
125	R2. 11. 28	20代	女性	山形市	事例 122 関連
126	R2. 11. 28	20代	女性	寒河江市	(県外で勤務)
127	R2. 11. 28	50代	男性	酒田市	事例 110、114、115 関連
128	R2. 11. 28	20代	女性	酒田市	事例 110、114、115 関連
129	R2. 11. 28	60代	男性	酒田市	事例 117 関連
130	R2. 11. 28	40代	女性	酒田市	事例 117 関連
131	R2. 11. 28	10歳未満	女性	酒田市	事例 117 関連
132	R2. 11. 28	60代	女性	酒田市	事例 117 関連
133	R2. 11. 28	20代	男性	酒田市	事例 118 関連
134	R2. 11. 29	30代	男性	庄内町	事例 114 関連
135	R2. 11. 29	40代	男性	鶴岡市	事例 114 関連
136	R2. 11. 30	40代	女性	鶴岡市	事例 135 関連
137	R2. 11. 30	10代	女性	鶴岡市	事例 135 関連
138	R2. 11. 30	10代	女性	鶴岡市	事例 135 関連
139	R2. 12. 1	20代	女性	鶴岡市	事例 115 関連
140	R2. 12. 1	50代	男性	鶴岡市	事例 135 関連
141	R2. 12. 1	30代	男性	山形市	
142	R2. 12. 2	70代	男性	山形市	事例 141 関連
143	R2. 12. 2	60代	男性	最上町	
144	R2. 12. 2	40代	女性	鶴岡市	事例 135 関連

事例	発生届日	年代	性別	居住地	備考
145	R2. 12. 2	10代	女性	鶴岡市	事例 144 関連
146	R2. 12. 2	40代	女性	山形市	事例 141 関連
147	R2. 12. 2	60代	男性	山形市	事例 141 関連
148	R2. 12. 2	70代	女性	山形市	事例 142 関連
149	R2. 12. 2	80代	女性	最上町	事例 143 関連
150	R2. 12. 3	40代	男性	鶴岡市	事例 135 関連
151	R2. 12. 3	80代	女性	鶴岡市	
152	R2. 12. 3	20代	男性	酒田市	
153	R2. 12. 4	10代	女性	鶴岡市	事例 137 関連
154	R2. 12. 4	80代	女性	酒田市	事例 152 関連
155	R2. 12. 4	70代	男性	酒田市	事例 152 関連
156	R2. 12. 4	60代	男性	酒田市	事例 152 関連
157	R2. 12. 4	60代	男性	酒田市	事例 152 関連
158	R2. 12. 4	50代	男性	酒田市	事例 152 関連
159	R2. 12. 5	10代	男性	鶴岡市	事例 145 関連
160	R2. 12. 5	80代	女性	酒田市	事例 152 関連
161	R2. 12. 5	70代	男性	酒田市	事例 152 関連
162	R2. 12. 5	80代	男性	酒田市	事例 152 関連
163	R2. 12. 5	70代	男性	酒田市	事例 152 関連
164	R2. 12. 5	70代	男性	酒田市	事例 152 関連
165	R2. 12. 5	60代	女性	酒田市	事例 152 関連
166	R2. 12. 5	70代	女性	酒田市	事例 152 関連
167	R2. 12. 5	50代	女性	酒田市	事例 152 関連
168	R2. 12. 5	30代	男性	酒田市	事例 152 関連
169	R2. 12. 5	40代	女性	遊佐町	事例 152 関連
170	R2. 12. 5	50代	女性	酒田市	事例 152 関連
171	R2. 12. 5	50代	女性	酒田市	事例 152 関連
172	R2. 12. 5	70代	男性	山形市	【調査中】
173	R2. 12. 5	70代	女性	山形市	事例 172 関連

◆ 県注意・警戒レベルと政府が示す4段階のステージ ◆

山形県における新型コロナ対応の目安
〔注意・警戒レベル〕

今後の感染状況の変化に対応した対策の実施に関する指標及び目安
(令和2年8月7日新型コロナウイルス感染症対策分科会提言)

	状態	参考とする指標等	対応検討策
レベル1	県内では確認されていないが、国内で感染者が確認されている状態	—	<ul style="list-style-type: none"> 県民は「新・生活様式」の実践を心がける 事業者は、業種別の感染拡大予防ガイドラインに取り組み 感染が増加している地域への移動はできるだけ控えるよう、県民に呼びかけ なお、必要があって移動する場合は、移動先での「新・生活様式」を徹底するよう、呼びかけ
レベル2 〔注意〕	県内での感染者の確認が限定的な状態	【1週間あたりの新規感染者数】 1人/週以上	レベル1に加え、 <ul style="list-style-type: none"> 「新・生活様式」の実践及び業種別感染拡大予防ガイドラインの徹底を県民と事業者に呼びかけ 発熱等の症状がある方への早期受診相談の呼びかけ 業界団体に対し、ガイドライン実践の自主点検を依頼
レベル3 〔警戒〕	感染の広がりが増え懸念される状態	【感染経路不明者数】 1人/週以上 かつ 【重症入院患者数】 1人以上 以下の指標も参酌する。 【1週間あたりの新規感染者数】 【60歳以上の入院患者数】	レベル2に加え、 <ul style="list-style-type: none"> 感染発生状況や特徴に応じた注意喚起や感染防止対策の徹底を協力依頼 例：高齢者や基礎疾患のある重症化リスクの高い方に対し、より慎重な行動を呼びかけ ：感染が発生した施設と同様の業態の業界団体及び事業者に対し、ガイドライン遵守の徹底を依頼 など
レベル4 〔特別警戒〕	感染が拡大傾向にある状態	【感染経路不明者数】 2人/週以上 かつ 【重症入院患者数】 3人以上 以下の指標も参酌する。 【1週間あたりの新規感染者数】 【60歳以上の入院患者数】	レベル3に加え、 <ul style="list-style-type: none"> 感染発生状況や特徴に応じた行動を協力依頼 例：ガイドライン実践施設の利用を呼びかけ ：実践していない施設の利用を控えるよう呼びかけ
レベル5 〔非常事態〕	感染が拡大し、医療提供体制のひっ迫が懸念される状態	医療現場のひっ迫状況を踏まえて判断 以下の指標も参酌する。 【重症入院患者数】 【1週間あたりの新規感染者数】 【60歳以上の入院患者数】	○県独自の非常事態宣言の発出 ○新型インフルエンザ等対策特別措置法第24条第9項に基づき次の事項を協力要請 <ul style="list-style-type: none"> 不要不急の外出自粛 ガイドラインを実践しない施設の利用自粛 ガイドラインを実践しない施設の営業自粛(休業)

- ◆ 各レベルの適用にあたっては、上記内容に加え、県内における感染の具体的な状況（地域分布、クラスター発生状況等）や、首都圏や近隣県の感染状況なども踏まえ、全体的に判断する。
- ◆ なお、感染状況によっては、地域を特定した対応策を検討する。
- ◆ この目安は、新型コロナに関する今後の状況変化に応じて随時見直すこととする。

	状態	指標及び目安	講ずべき施策
ステージI	感染者の散発的発生及び医療提供体制に特段の支障がない段階		○ 対事業者 <ul style="list-style-type: none"> ガイドラインを適宜見直し、遵守を徹底。遵守が不十分な場合の休業要請も考慮。（基本的な感染予防の徹底（3密回避等）） COCOA 及び地域ごとの対策アプリの更なる周知及び普及促進の更なる強化。 リスクの高い場所への積極的な介入・指導の継続強化（検査の強い要請など、クラスターが発生した店舗等への対策強化）。 テレワーク等の更なる推進。 ○ 対個人 <ul style="list-style-type: none"> COCOA 及び地域ごとの対策アプリの普及促進 3密回避を遵守した「新しい生活様式」の徹底に向けた注意喚起（基本的な感染予防の徹底） ターゲット毎に適切なメディアを通じた分かりやすいメッセージの発信。
ステージII	感染者の漸増及び医療提供体制への負荷が蓄積する段階	3密環境などリスクの高い場所でクラスターが度々発生することで、感染者が漸増し、重症者が徐々に増加してくる。このため、保健所などの公衆衛生体制の負荷も増大するとともに、新型コロナウイルス感染症に対する医療以外の一般医療も並行して実施する中で、医療提供体制への負荷が蓄積しつつある。	重症化しやすい人（高齢者など）：3密の徹底的な回避、安全な活動については推奨。 中年：職場での感染予防徹底、宴会等の自粛。 若者：クラブ活動等における感染予防徹底、宴会等の自粛。 医療従事者・介護労働者：リスクの高い場所に行かない。
ステージIII	感染者の急増及び医療提供体制における大きな支障の発生を避けるための対応が必要な段階	ステージIIと比べてクラスターが広範囲に多発する等、感染者が急増し、新型コロナウイルス感染症に対する医療提供体制への負荷がさらに高まり、一般医療にも大きな支障が発生することを避けるための対応が必要な状況。 (1)医療提供体制等の負荷 ①病床のひっ迫具合 病床全体 ・最大確保病床の占有率 1/5 以上 ・現時点の確保病床数の占有率 1/4 以上 うち重症者用病床 ・最大確保病床の占有率 1/5 以上 ・現時点の確保病床数の占有率 1/4 以上 ②療養者数 人口10万人当たりの全療養者数15人以上 ※全療養者：入院者、自宅・宿泊療養者等を合わせた数 (2)監視体制 ③PCR陽性率 10% (3)感染の状況 ④新規報告数 15人/10万人/週以上 ⑤直近一週間と先週一週間の比較 直近一週間が先週一週間より多い。 ⑥感染経路不明割合 50%	ステージI・IIの施策に加えて、 ○ 対事業者 <ul style="list-style-type: none"> ガイドラインを遵守していない酒類の提供を行う飲食店の休業要請等。 イベント開催の見直し。 人が集中する観光地の施設等における入場制限等。 接触確認アプリの導入をイベントや企画旅行等の実施に当たって要件化。 飲食店における人数制限。 ○ 対個人 <ul style="list-style-type: none"> 夜間や酒類を提供する飲食店への外出自粛の要請。 若年者の団体旅行など感染予防を徹底できない場合等における、感染が拡大している地域との県境を越えた移動自粛の徹底。
ステージIV	爆発的な感染拡大及び深刻な医療提供体制の機能不全を避けるための対応が必要な段階	病院間クラスター連鎖などの大規模かつ深刻なクラスター連鎖が発生し、爆発的な感染拡大により、高齢者や高リスク者が大量に感染し、多くの重症者及び死亡者が発生し始め、公衆衛生体制及び医療提供体制が機能不全に陥いることを避けるための対応が必要な状況。 (1)医療提供体制等の負荷 ①病床のひっ迫具合 病床全体 ・最大確保病床の占有率 1/2 以上 うち重症者用病床 ・最大確保病床の占有率 1/2 以上 ②療養者数 人口10万人当たりの全療養者数25人以上 (2)監視体制 ③PCR陽性率 10% (3)感染の状況 ④新規報告数 25人/10万人/週以上 ⑤直近一週間と先週一週間の比較 直近一週間が先週一週間より多い。 ⑥感染経路不明割合 50%	緊急事態宣言など、強制性のある対応の検討 <ul style="list-style-type: none"> 接触機会の低減を目指した外出自粛の要請。 県境を越えた移動の自粛要請。 感染リスクやガイドラインの遵守状況等を考慮しつつ、生活必需品等を取り扱う事業者等を除き施設の使用制限。 人が集中する観光地の施設や公共施設の人数制限や閉鎖等。 イベントは原則、開催自粛。集会における人数制限。 生活圏での感染があれば学校の休校等も検討。 テレワーク等の強力な推進をはじめ職場への出勤をできる限り回避。

(ステージの判断に当たっての考慮要素)

- 提案する指標は「あくまで目安」であり、また、一つひとつの指標をもって機械的に判断するのではなく、国や都道府県はこれらの指標を「総合的に判断」して、感染の状況に応じ積極的かつ機動的に対策を講ずる。
- その際、都市部と地方部では医療提供体制をはじめ様々な環境が異なるため、「新規報告数が多い都市部」においては「医療提供体制に関する指標」をより重視し、「地方部」においては「感染の状況に関する指標」を重視するなど、地域の実情に応じて判断することが必要である。また、「医療提供体制が脆弱な地方部」においては、これらの指標に満たない段階で、積極的に対策を講じる必要がある。

山容病院 新型コロナウイルス感染症 感染対策本部

【構成メンバー】

本部長	庄内総合支庁保健福祉環境部医療監（兼）庄内保健所長
本部員	山容病院
	酒田市（健康福祉部）
	酒田地区医師会
	日本海総合病院
	鶴岡市立荘内病院
	県立こころの医療センター
	山形県新型コロナウイルス感染症患者受入調整本部 総括コーディネーター（県立中央病院 森野一真先生） 感染症専門班総括リーダー（県立中央病院 阿部修一先生）
	県健康福祉部
事務局	庄内総合支庁保健福祉環境部（庄内保健所）

※ 山容病院においても院内に現地対策本部を設置する

【設置日】 令和2年12月4日（金）

【対応業務】

- ・ 新型コロナ感染者、入院患者、病院職員等（委託業者含む）の状況把握
- ・ PCR検査の実施方針の決定と円滑実施に向けた調整
（感染者が出た病棟と有症者等を優先しつつ、入院患者・職員等全員に検査を実施）
- ・ 感染症専門医・感染管理認定看護師等による支援
（病棟内の汚染区域・清潔区域等のゾーニング、入院患者の部屋割の見直し、適切な感染防護具の使用、治療方法の助言など）
- ・ 感染防護具等、感染防止に必要な器材の提供
- ・ 外来診療の休止に伴う患者対応（地域の医療機関との連携）
- ・ 他病院への患者紹介や他病院からの医療スタッフ派遣支援等の調整
- ・ その他（病院職員の臨時的な宿泊先の確保など）

【組織の位置づけ】

